

発行 稲城市
編集 秘書広報課広報広聴係
住所 〒206-8601 稲城市東長沼2111
電話 042-378-2111
FAX 042-377-4781
開庁時間 午前8時30分～午後5時



人口と世帯数

令和6年12月1日現在 (前月比)

人口	93,940人	(11人増)
男	46,933人	(5人減)
女	47,007人	(16人増)

世帯数 43,277世帯 (34世帯増)

※人口及び世帯数は、住民基本台帳によるものです。

最新情報は市HPをチェック!

稲城市 検索



メール配信サービスの登録
左記または「inacity@emp.ikkr.jp」に
空メールを送信してください。

©K. Okawara - JET POUCE



賀春

蛇より行事

毎年8月7日に百村の妙見尊で行われる民俗行事で、東京都の無形民俗文化財に指定されています。青菅をよって大蛇をつくり、一年の厄除けを祈願します。

蛇より行事でより合わせた蛇の頭部

広報いなぎの配布方法
広報いなぎはポストインングによる全戸配布を行っています。それに伴い、発行日の3日ほど前から配布を始めています。図書館広報課広報広聴係

年頭にあたって



稲城市長

高橋勝浩

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は元日より能登半島地震が発生し、災害対応の年明けとなりました。稲城市では、緊急消防援助隊東京都大隊の一員として、消防本部の隊員を輪島市に派遣したほか、災害派遣ナースや市役所事務職員の派遣を行いました。能登半島の一日も早い復興を願っております。

不幸な震災の一方で、スポーツが感動を与えてくれた一年でした。稲城市がホームタウンである東京ヴェルディ・読売巨人軍が大活躍しました。

また、パリ2024パラリンピック競技大会では、稲城市出身や在住の選手3人が大活躍しました。七野一輝選手は、パラ卓球のシングルスとダブルスでいずれも5位入賞し、萩原直輝選手は、ゴルフボール競技で金メダルを、杉浦佳子選手は、自転車競技女子個人ロードレースで金メダルを獲得しました。これからも市をあげて応援してまいります。

さて、昨年11月に発表された人口動態統計の結果によると、合計特殊出生率の全国平均は1・20となり、東京都では0・99と低迷する中、稲城市は1・29と全国平均を上回り、都内の区部・市部を通じて1位となりました。稲城市は計画的に都市基盤整備を進めてきた成果により、子育てがしやすい街として、多くの若い方々に選択されている結果だと認識しております。こうした良い循環を継続し、「定住型で世代交代のできる持続可能な街づくり」をさらに進めていきたいと思います。

昨年は、コロナ禍明けからの経済回復が、まだまだ途上でした。今年の干支は「乙巳」で、この年は「芽吹きが成熟し、転機を迎える時期」といわれています。稲城市の躍進が加速することを期待すると共に、本年も皆様健康で幸せに暮らすことができますよう、ご祈念申し上げます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。